

くろつち便り

内容：作品展を終えて／核ゴミ最終処分問題(11/3)
野草折々 10／金曜集会(12/1)／シックス・ナイン
／日程：戦跡巡り(11/26)、忘年会・学習会(12/3)／

くろつち会作品展を終えて 作品展へのお礼

実行委員長 内 俊朗



会場全景



出品作品のDVDを作りました。一部小さい誤りがあり、正しいのをYouTubeで見られるように、アップしました。インターネットで見られる人は試してみてください。(アドレスは、下の通りです。「第6回くろつち会作品展」又は「MrTezono-YouTube」で検索するとはやいかもしれません。)

入力は、全て半角文字、大文字と小文字を区別、又 0(ゼロ)とO(オ)、I(アイ)と1(イチ)は間違い易いです。

- | | | |
|-------|---|---------------|
| part1 | https://youtu.be/3kDfiJIE1kE | 一巡り編 |
| part2 | https://youtu.be/rkXLSWxEOw | 絵画・写真編 |
| part3 | https://youtu.be/l_9H4HeRk5g | 書道・短歌・俳句・狂歌等編 |
| part4 | https://youtu.be/Ox0HkDkFWwk | 菊・盆栽・陶芸・工芸編 |
| part5 | https://youtu.be/ggGIN2D8Et0 | 野草編 |

みなさま、本当にありがとうございました。盛会のうちに終了できました。



成功したのは、会場無料提供のプラッセだいわさん、作品の出品者、会場の準備・当番・片付けなど手伝ってくださった会員、来場して下さった皆さま、くろつち会の総力。特筆は野間典文さんのご尽力です。(共助会への書類づくり、企画運営、会計、自作の道具づくり、「広報鹿屋」への交渉など)

感謝しきれません。ありがとうございました。

課題として、

○リピーターの方々も増加し、作品への質問が多くなり、盆栽等への細かい質問には十分に答えられないこと

○現職の来場者が少ない。もっと増やすにはどうしたらよいか。

核のゴミ最終処分問題



11月3日、「宮崎の自然と未来を守る会」の青木幸雄さんをお招きして表題に関する交流会が肝属支部でありました。政府が進めようとしている

地層処分の問題点、それに関連しての南大隅町での怪しい動き、辺野古埋め立て問題との関連性等々、判り易く提起して下さいました。



ツメレンゲ (ベンケイソウ科)
野草折々-10- 飯山春男さんに身近な植物を紹介して頂いています。

今回はツメレンゲです。



暖地の海岸近くの岩場に生える多肉性の多年草である。

葉は肉厚で、先端は猫の爪のようにとがっている。このことからツメレンゲの名がつく。

花穂は15cmぐらいで、数百個の5弁の花が咲いている。

2017年11月12日 佐多外之浦で写したものである。

これからの日程

今年も後わずかです。いつでしたか、年を取ると時が経つのははやく感じるようになる話を書きましたが、まさしくそのことを実感します。

これからの日程です。

(太陽光発電↓)

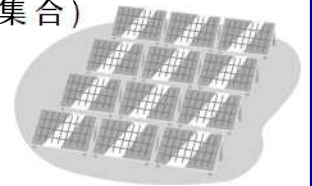
11月26日 共助会「戦跡巡り」9:00~12:00(8:45商工会議所集合)

12月3日 学習会・忘年会 /千成本店 9:45~受付

10:00~講演会(迫田弘昭さん) 12:00~15:00忘年会

12月19日 科学的特性マップ意見交換会 /県自治会館

核ゴミ処分についてNUMOは国と連携し、全国県庁所在都市で開催。「住民にちゃんと説明しました」という、アリバイ作りの会でしょうか。



金曜集会



11月3日予定の金曜集会は、雨で中止になりました。次回は

12月1日(金) 17時~(1時間程度)

です。リナシティ付近の交差点で、脱原発をスタンディングアピールします。

ばかばかしい話



10月のいつ頃だったか、わが家の行事黑板に意味不明の事が書き込んであった。

「おい、くろつちジージーって何だ？」

「えっ？」

「くろつちGGと書いてある。婆 婆じゃなくて、^{バアバア}爺 ^{ジイジイ}爺って？」

「ああ、それはグラウンドゴルフのこと」
成る程と合点がいった。記入欄が狭いので略字なのであった。(樋園)

シックス・ナイン

(文責:樋園)

量子物理学の世界で「シックスナイン」という言葉があるそう。9が6つ並ぶ、99.9999%以上の正確さのことである。それ程の正確な実験値に裏打ちされて、初めて理論として認められるということだ。

古い天声人語に高浜原発2号機の1次冷却水流出事故(1979.11)に関して次のようなくだりがあった。「NASAは(ロケット)工場に100パーセントの信頼度を要求した。／原子炉は百万個の部品からなりたっているという。NASA風にいえば、九九・九パーセントの信頼度では、千個の不良部品が残ることになる。」(天声人語第9巻1979.11.15)

先の「シックスナイン」風にいえば、99.9999%でも、1個の不良部品が残る。

100%の信頼度に高めるにはどれ程の費用がかかるんだろう。それに加えて、核ゴミの問題。いいことは何も無い。